



夢をかたちに
2008年～2009年度

バギオ だより

Vol. 4
比国青少年育英会
バギオ基金

2008年10月 第4号

☎162-0002

東京都新宿区坂町 5-2
鴨田ビル 301

TEL 03-5367-1937

FAX 03-5367-1938

E-mail baguiofund@eos.ocn.ne.jp

感謝とお願い

比国青少年育英会バギオ基金 幹事 佐久田 昌昭 (東京西南 RC)



バギオ基金も愈々円熟期に入って真価を問われる時期の感である。シスター海野が発起人、ロータリーメンバー有志が協力者で発足した創生期。安定した援助資金が調達出来る迄成長し、現地日系人子弟から現地人子弟まで拡大した基盤確立期 (第2期)。これらを受け継ぎ第3期とも云える内部充実期の現在、あらためて長年月の皆様方のご苦勞を顧みると唯々感無量で深謝致したい。今年4月から前川現会長の発案が発足した。これはバギオ現地の介護士・看護士志願者、選抜 (2名) を日本に留学、日本の教育機関での (座学) 研修、病院内実技研修 (宿舎斡旋も含め) を2～3年の短期間で完結し、仕上げとして日本の国家試験合格後免許取得して母国に帰るか、日本での就労を考えるシステムをロータリーメンバーの没我的直接指導で実行する内容である「前川方式 (総合研修システム)」は、我政府が本年9月から開始した比国・インドネシア国との間の政府間研修システムに比較し、幾多の「国際ロータリークラブ」事業らしい特徴と優位性を持っている。勿論現在の1期生の成果は、4年後に評価されることになるが、発足半年の現実にはバギオだより1号～3号で報告、ご理解いただいている様に着々と進捗している。関係者の一人として皆様方の相変わらぬご協力を心から願い、併せて感謝いたしたい。

奨学生の家庭訪問記

東京臨海東 RC 長島 和子

ジブニーにゆられて約20分、1件目はドイ・ジョメルさん 17才。セントルイス大学の女子大生宅です。通りに面した2階建ての家でしたが半分は隣家のような様子でした。母親と兄と姉の子どもが出迎えてくれました。もう一人姉がいてアメリカに居るそうです。祖父が日本人で (土井) 日系3世だそうです。兄は日本語がとても上手で、勉強して日本で働く事を望んでいますが、国籍の件で難しいと悩んでいました。ジョメルさん本人は、ジャーナリストになる事が夢のようです。2件目は、クエマ・ハニリンさん 18才。バギオ大学の女学生宅です。1件目の家から車で5分程。車を降りてから、かなり段差のある階段を曲がりくねりながら10分位降りた所にありました。帰り道はこれを登るのかと思うと不安になりました。三人姉妹で姉達は結婚しており小さな子どもが4～5人にぎやかに遊んでいました。母親は宣教師とのことですが、夫を亡くしたばかりのようで、不安や淋しさをかかえている様子でした。でも末娘が奨学生になれた事や、そして私達が訪問した事をとても喜んでくれました。2件共、母子家庭でした。テレビは置いてありましたが、こわれていました。



訪問者 豊田 (東京あすか RC)、棚橋・高橋 (映) (東京臨海 RC)、長島 (東京臨海東 RC)、二神 (ローターの友)

留学生だより—第4号— RI 第2650地区パストガバナー 神谷 保男 (敦賀 RC)

先般の第48回理事会に敦賀 R. C. の神谷保男パストガバナーが出席されました。留学生のお話しをご紹介します。



敦賀短大の外国人留学制度で、今年度は6名が4月に入学を致しました。バギオ基金の留学生である2名は私の病院で介護の仕事がしたいとのお引き受けしました。学生は月、火、水、金に特別養護老人ホームで、学校が終わって、17時から20時まで3時間実習をやり、土日は朝8時半から17時まで病院で介護実習をしています。二人とも健康で一日も休むことなく頑張ってくれています。レイジーさん、ロビンさんという愛称でみんな呼んでいます。性格がとても明るくまた真面目で正直・勤勉であり、病院のどの職員に聞かましても異口同音に大変すばらしい子たちだと申します。それを聞いていつも喜んでいますが、問題なのは、日本語の能力です。仕事を手伝ってもらうことにおいては問題ないのですが、読解力と書く力がどの程度上達してくれるのかが心配なところです。

フィリピンの方は介護士に非常に向いていると聞いていますので、大変結構だと思いますが、介護福祉士になることは非常に難しいことです。卒業後日本での仕事を希望されるなら、介護ヘルパー1級、2級、3級という資格で就労ビザが下ることが可能であるか、といったことも検討しなくてはならないと思います。介護の資格を身につけることにより、フィリピンの人たちにとっても、今後の日本の国内事情を考えてもお互いに役に立つと思う訳です。日本への留学が、バギオの人たちにとっても、人生の尊い基礎としてより大きい人物に育ってほしいと思います。フィリピンや日本だけでなく、世界で羽ばたけるような人が出てくると、バギオ基金の事業がよりすばらしい偉大なものになると思います。



バギオの日系3世・4世の方々の幸せを願って、バギオ基金の皆様方が懸命に努力をしておられることに改めて敬意と謝意を表すところでございます。敦賀短期大学の留学生事業につきましても、今後ともご指導のほどをお願いいたします。バギオ基金の今後のご発展を祈念して御挨拶とさせていただきます。

●バギオ基金トピックス

○バギオ基金第49回理事会の開催

2008年8月28日(木)に和敬塾にて理事・顧問39名のご出席を得て開催しました。

○バギオ基金第17回定期評議員会の開催

2008年9月18日(木)に弘済会館にて27名のご出席を得て開催しました。2007年度の事業報告・決算報告・監査報告が行われ、いずれもご承認いただきました。

○第30回バギオ訪問交流の旅 申込受付開始

2009年3月5日(木)～8日(日)の日程で訪問します。参加ご希望の方は、すでに配布しています参加申込書にてお申し込み下さい。第一次の締切りは11月28日(金)です。

参加申込書及びスケジュール表はバギオ基金事務局にもありますので、ご連絡いただければお送り致します。

